

みんなでやらいや！

～まちづくり活動報告～
(第38回)

6番目の地域自主組織誕生！

「まちづくり大山」設立

「まちづくり大山」の設立総会が4月18日（土）に大山農村環境改善センターで行われました。

総会には、大山地区各区長やまちづくり委員、約50人が出席し、盛大に開催されました。まちづくり大山の初代会長には馬田栄司さん（宮内）が選任され、「大山地区を住んでいて楽しく、暮らしやすい地域にするよう皆さんとともに頑張りたい」と決意を述べられました。

各集落から選出されたまちづくり大山の委員は、大山農村環境改善センターを拠点に『総務部会』と『活動部会』の2つの専門部会に分かれて活動していきます。

まちづくり大山は、「国立公園大山を核とした活性化 助け合い・支え合いのまちづくり」のスローガンのもとに、自然、歴史、文化、人材、食、集落活動などの地域資源を活用すること、多くの人の交流を促し活発化させるとともに、さまざまな世代及び集落の参加によって助け合い・支え合いの地域づくりを進めることにより、住んでいて「楽しく」、「暮らしやすい」地域を目指します。

今年度は、フリーマーケットの開催、大山地区おもしろマップの作成、孝霊山登山道整備などの事業を予定しています。

組織名称	地区	設立年月日	拠点施設
ふれあいの郷かあら山	高麗	H24.12.02	旧高麗保育所
やらいや逢坂	逢坂	H25.03.09	旧馬淵邸（まぶや）
きばらいや上中山	上中山	H26.09.21	旧上中山保育所
かくわの郷庄内	庄内	H26.11.16	旧庄内小学校
支え合いのまち御来屋	御来屋	H26.11.16	御来屋漁村センター
まちづくり大山	大山	H27.04.18	大山農村環境改善センター

◆問い合わせ先 企画情報課未来づくり戦略室
☎ 0859-54-5202



▲「まちづくり大山」設立総会

大山町のまちづくりの取り組み

人口減少、担い手の減少、高齢化の進展に備えるためには、それぞれの地域で住民の皆さんの積極的なまちづくり、むらづくり活動によって「支え合い」、「助け合い」の仕組みを構築しておくことが不可欠です。また、担い手の減少により、集落単独では実施できなくなることもあります。集落という範囲を超えて、連携や交流を図ることも必要です。

こうした情勢のなかで、本町では、旧小学校区単位で「まちづくり地区会議」を開催し、地区全体の課題についての話し合いや、地区を活性化するためのまちづくり活動を行ってきました。

そして、平成24年には、地区の課題解決を住民自らの手で実行する地域自主組織「ふれあいの郷かあら山」が設立されました。

その後、「やらいや逢坂」、「きばらいや上中山」、「かくわの郷庄内」、「支え合いのまち御来屋」、「まちづくり大山」の5つの組織が設立され、地域自主組織は6組織となりました。

各地域自主組織では、それぞれの組織で計画した事業計画により、住民が主体となって地域を活性化する取り組みを進めています。

これまで広報だいせんで『まちづくり活動報告』と題し、38回にわたってお伝えしてきた各自主組織やまちづくり地区会議の活動報告は、今後『まちの話題』のページで報告していきます。